



2025 年 第 38 回全日本 420 級セーリング選手権大会
兼 全日本女子 420 級セーリング選手権大会
第 11 回 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会
(2026 年国際 420 級世界選手権、オープンヨーロッパ選手権選考大会)

共同主催：日本 420 協会 ・ 宮崎県セーリング連盟

公 認：公益財団法人 日本セーリング連盟（申請中）

特別協賛：ENEOS 株式会社

後 援：宮崎県 宮崎県教育委員会 日南市 公益財団法人宮崎県スポーツ協会

期 日：2025 年 12 月 25 日（木）～12 月 28 日（日）

場 所：宮崎県日南市 大堂津ヨット競技場

レース公示 (NoR)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1 を変更している。

1 規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則 2025-2028』に定義された規則が適用される。

2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書は、2025 年 12 月 12 日（金）以降に、NoR 3.1 に示す大会ホームページに掲載する。
- 2.2 帆走指示書への質問は、12 月 19 日（金）までは NoR 21.1 の問い合わせ先にメールで行う事ができる。それ以降は、レースオフィスに文書で質問を行うことができる。質問に対する回答は、公式掲示板に掲示する。

3 コミュニケーション

- 3.1 大会ホームページを以下に設置する。
URL：<https://miyazakisailing2027.jimdofree.com/>
(右の二次元バーコード参照)
- 3.2 公式掲示板はオンラインのみとし、以下に設置する。
Racing Rules of Sailing
(右の二次元バーコード参照)
- 3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。



4 参加資格および申し込み

エントリーフォーム

Google forms

(右の二次元バーコード参照)

- 4.1 本大会には国際 420 級の艇が参加できる。





- 4.2 競技者は、エントリー時点で以下のすべてを満たしていなければならない。
(a) (公財)日本セーリング連盟に 2025 年度会員として登録済みの者であること。(会員証をエントリーフォームに添付すること。)
(b) 日本 420 協会に 2025 年度会員として登録済みの者であること。
(c) 競技者が未成年の場合には、親権者の承諾を得ていること。
(所定の承諾書に必要事項を記入し、親権者が署名の上、11 月 21 日(金)までに NoR 21.1 の問い合わせ先へ PDF、JPEG 等の電子ファイルにしてメールにて送信し、受付時に原本を提出すること。)
- 4.3 艇の乗員が兩名とも 2026 年 4 月 1 日時点で満 19 歳未満の者で構成されたチームは、U19 のチームに該当する。
- 4.4 全日本女子 420 級セーリング選手権大会は、艇の乗員が兩名とも女子で構成されたチームを該当とする。
- 4.5 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会は、艇の乗員が兩名とも 2025 年 12 月 31 日時点で満 17 歳未満の者で構成されたチームを該当とする。
- 4.6 NoR4.3、4.4、4.5 に該当資格のあるチームは、エントリーフォームのカテゴリー欄にその旨を記載すること。
- 4.7 本大会に参加しようとする艇は、大会ホームページ上に設けるエントリーフォームから、期日までに必要事項を記入・送信して参加申し込みを行うとともに、NoR5.1 の参加料を以下の振込先に振り込むこと。
振込先：ゆうちょ銀行 七三八 (ナサハチ) 支店 口座番号 (普) 1755524
名 義：宮崎県高等学校体育連盟ヨット競技専門部
(ミヤザキケンコウトウガ ヨットアイクレムイゼットキョウギ センモンブ)
※振込者名は以下の例に従い記載してください。
〇〇高校所属の艇 3 艇分を一括して振り込む場合の記載例
3〇〇コウコウ 振込者名
- 4.8 参加申し込みの期日は、11 月 21 日(金)までとする。なおレイトエントリーを 12 月 5 日(金)まで受け付ける。
- 4.9 大会前日までの不参加の申出、および災害や感染症拡大等による大会中止の場合は、大会必要経費を差し引いた金額を返金する。
- 4.10 強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等による大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。
- 4.11 本大会に参加申し込みをしたと見なされるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

5 参加料

- 5.1 参加料は、競技艇 1 艇につき 20,000 円とする。なお、レイトエントリーは 3,000 円を加算する。

6 広告

- 6.1 艇は主催団体により支給された広告を表示するよう、要求されることがある。



7 予選シリーズと決勝シリーズ

- 7.1 エントリー数が 70 艇未満の場合は、1 フリートでレースを行う。
- 7.2 エントリー数が 70 艇以上の場合は、2 フリートによる予選・決勝シリーズでレースを行う。

8 日程

8.1 レース日程

12 月 25 日 (木)

09:00~16:30 受付・登録

10:00~16:30 大会計測 ※ (12:00~13:00 を除く)

12 月 26 日 (金)

08:30~10:00 受付・登録、大会計測

10:00 開会式、ブリーフィング

11:25 第 1 レース予告信号

引き続きレースを行う。(合計 3 レースを予定)

12 月 27 日 (土)

08:30 ブリーフィング

09:55 その日の最初のレース予告信号

引き続きレースを行う。(合計 3 レースを予定)

12 月 28 日 (日)

08:30 ブリーフィング

09:55 その日の最初のレース予告信号

引き続きレースを行う。(合計 2 レースを予定)

15:00 閉会式 (表彰式)

- 8.2 1 日につき 1 レースのみ、翌日に予定されているレースを前倒しして、もしくは前日までに行えなかったレースを実施することがある。
- 8.3 8 レースの実施を予定する。
- 8.4 12 月 28 日 (日) は、13:00 より後に予告信号を発しない。

9 装備検査

- 9.1 全ての艇は、MF/MC の原本か、原本をコピーしたものを計測受付の際に提示しなければならない。なお、使用する艇体番号とセール番号が一致しない場合は両方の MF/MC を提出すること。
- 9.2 420 協会発行の PDF 版 (協会に認可された PDF 版以外は無効) を使用する場合は、9.1 の前文は免除される。その際は、エントリーフォームにおいて、「420 協会発行の PDF 版を使用する。」項目にチェックを入れること。ただし、大会期間中に、PDF 版 MF/MC の提示を求められることがある。PDF 版の発行方法、注意点は [420 協会 HP](#) を参照のこと。
- 9.3 使用するセールは基本計測が大会計測までに完了していなければならない。
- 9.4 全日本女子 420 級セーリング選手権大会の参加資格に該当するチームが用いる艇のメインセールには、クラスルールに従って赤色の菱形を付けなければならない。
- 9.5 艇は、大会期間中いつでも検査される。



10 衣類と装備（安全規程）

- 10.1 [DP][NP]競技者は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウエット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。

11 開催地

- 11.1 「NoR-添付図 1」に、大会会場を示す。
11.2 「NoR-添付図 2」に、おおよそのレースエリアの位置を示す。

12 コース

- 12.1 別添図 3 に各コースのコース見取り図と「コース・コード（02、I2、LR2）」、各レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

13 ペナルティー方式

- 13.1 付則 P が適用される。
13.2 付則 T が適用される。

14 レース方式及び得点

- 14.1 大会の成立には、3 レースを完了することが必要である。
14.2 2 フリートによる予選・決勝シリーズでレースを行う場合のレース方式は、以下のとおりとする。
14.2.1 予選シリーズのレース方式
(a) 予選シリーズは 12 月 26 日（金）、12 月 27 日（日）に最大 6 レースの実施を予定する。
(b) 予選シリーズは、参加艇を 2 つのフリート（イエロー & レッド）に分けてレースを行う。参加艇数が奇数の場合は、どちらかのフリートの艇数が 1 多くなる。
(c) 予選初日のフリート分けは、エントリー締め切り後に、エントリー順等を基に決められ、12 月 12 日（金）までに公式掲示板に掲示される。予選シリーズ 2 日目以降のフリート分けは、NoR14.3 に従い算出した艇の得点に基づく前日までの成績を基に決められる。
(d) 予選シリーズは、両フリート共にレースを完了することで、予選シリーズの 1 つのレースが完了となる。その日のうちにどちらかのフリートのレースが完了しなかった場合、もうひとつのフリートのレースは取り消される。
(e) 12 月 27 日（土）までに完了した予選シリーズのレースが 3 レース未満だった場合、12 月 28 日（日）も予選シリーズを継続し、予選シリーズの得点で総合順位を決定する。この場合、決勝シリーズは行われない。
14.2.2 決勝シリーズのレース方式
(a) 決勝シリーズは 12 月 28 日（日）に 2 レースの実施を予定する。ただし、NoR14.2.1(e) に該当する場合は、決勝シリーズは行われない。
(b) 決勝シリーズは、予選シリーズ終了時点で NoR14.3 に従い算出した艇の得点に基づく成績により、ゴールド・フリート（予選シリーズの成績上位半数）とシルバー・フ



- リート（下位半数）に分け、レースが行われる。
- (c)参加艇数が奇数の場合、ゴールド・フリートの艇数を 1 多くするように分けられる。
- 14.3 得点は以下のとおりとする。
- (a) 完了したレースが 4 レース未満だった場合、艇の大会の得点は、レース得点の合計とする。
- (b) 完了したレースが 4 レース以上の場合、艇の大会の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- (c)予選シリーズの 2 つのフリートの参加艇数が異なる場合、予選シリーズの各フリートの得点は、参加艇数が多い方のフリートの艇数を用いて計算する。これは規則 A5.2 を変更している。
- (d)決勝シリーズが行われた場合、シルバー・フリートの艇の成績は、ゴールド・フリートの艇の成績を上回ることではない。
- 14.4 全日本女子 420 級セーリング選手権大会及び全日本 U17 420 級セーリング選手権大会の順位は、総合成績の上位から順に付ける。

15 支援者船

支援艇エントリーフォーム

Google forms

(右の二次元バーコード参照)



- 15.1 支援者船を持ち込む場合は、エントリーフォームに必要事項を記載すること。
- 15.2 [DP][NP]支援者船は主催者が支給する識別旗を掲揚しなければならない。なお、識別旗の掲揚に必要なポール等は、各船で用意すること。
- 15.3 [DP][NP]支援者船はレース委員会から救助および曳航の要請があった場合、可能な限り、これに応じること。
- 15.4 [DP][NP]支援者船の乗員は、水上にいる間は、衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き、常時、個人用浮揚用具を着用していなければならない。ウェット・スーツやドライ・スーツは個人用浮揚用具ではない。また、支援者船にエンジンキルコードが装備されている場合、支援者船の運転者は、エンジンの動作中は常にキルコードの一端を身体または衣服に取付けていなければならない
- 15.5 [DP][NP]支援者船は、インシデント毎に金額を補償するか、または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

16 リスク・ステートメント

- 16.1 規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 16.2 主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。



17 保険

- 17.1 [DP][NP]各参加艇は、インシデント毎に適正な金額を補償するか、または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

18 賞

- 18.1 全日本 420 級セーリング選手権大会
(a) 1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。
(b) U19 で最上位のチームに優勝杯（松田菊雄杯）を授与する。
(c) U19 に該当しないチームのうち最上位のチームに特別賞を授与する。
- 18.2 全日本女子 420 級セーリング選手権大会
(a) 1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。
(b) 1 位のチームに優勝杯を授与する。
- 18.3 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会
(a) 1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。
(b) 1 位のチームに優勝杯を授与する。

19 肖像権・個人情報

- 19.1 大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。
大会期間中の競技者及び競技者の装備に関する映像、写真またはその製版等について、競技者は、対価を求めることなく主催団体が独自の判断で使用する権利を与えることに同意するものとする。
- 19.2 競技者は、大会への参加申し込みをすることにより、競技者の「氏名」「所属団体」「セール番号」及び参加する大会カテゴリーが規定する「性別」「年齢」が、主催団体のウェブサイト及び大会ホームページ上、SNS、アプリ上のリスト等に掲載されることに同意するものとする。
- 19.3 主催者へ提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

20 国際選手権等への派遣チームの選考

- 20.1 2026 年国際 420 級世界選手権及びジュニアヨーロッパ選手権への派遣チームの選考は、日本 420 協会の定めるところによる。
- 20.2 各国際選手権出場を希望するチームは、エントリーフォームの該当欄にその旨を記載するか、遅くとも大会受付時までに国際選手権参加意思を表明しなければならない。

21 問い合わせ先

- 21.1 2025 全日本 420 級セーリング選手権実行委員会 廣池達哉
E-mail: hirotti4703849▲hotmail.com (▲を@に置換してください)
TEL: 090-8356-1949



添付図1 大会会場 大堂津ヨット競技場



添付図2 レースエリア位置図





添付図3 コース見取り図及びコース・コード

トラペゾイド アウターループ

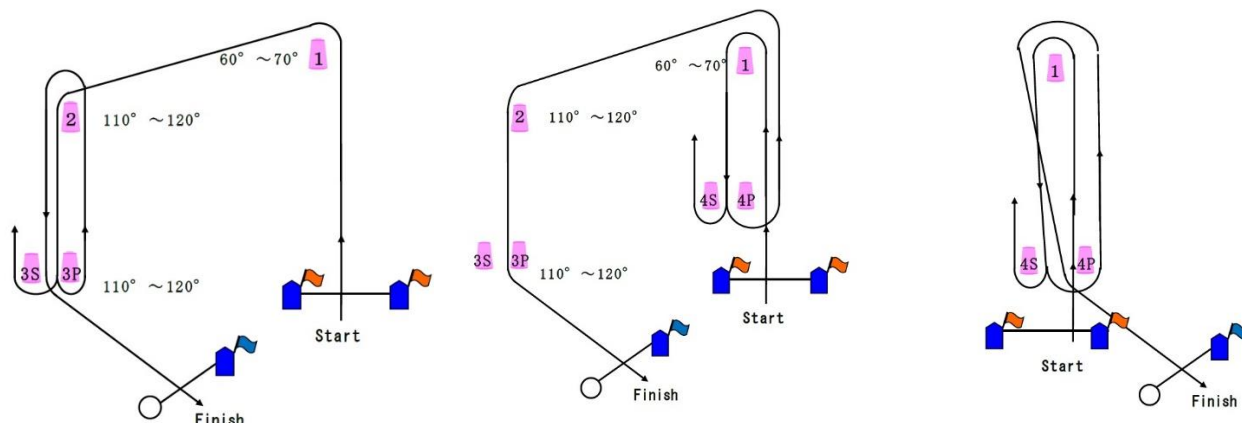
トラペゾイド インナーループ

ソーセージ

02 : S-1-2-3S/3P-2-3P-F

I2 : S-1-4S/4P-1-2-3P-F

LR2 : S-1-4S/4P-1-4P-F



**** レース公示には含まれない、その他の連絡事項 ****

1 ハーバー利用料の支払い

- ・会場使用料 500 円/1 日/1 艇を受付時に支払うこと。（支援者船も同様）
- ・艇の搬入・搬出に関しては、大会事務局へ申込締切日までに連絡すること。

2 環境保全活動について

本大会は JSAF の 2025 年度環境キャンペーン補助制度対象大会となっております。
今後、大会 HP 等で情報を発信する予定です。

3 チャーター艇について

- ・若干数を大会実行委員会で準備する。希望する際は NoR 21.1 の問い合わせ先へ連絡すること。数に限りがあるため遠方チームを優先とする。
- ・チャーター艇として準備するものは、ハルとスパー類のみで、セール類とコントロールロープ類は各チームで準備すること。
- ・チャーター料は大会期間中 35,000 円とする。破損等があった場合は原状回復にて返却するか、修理代の請求を後日行う。